専門家と連携した防災出前授業

講師	大島商船高等専門学校 教 授 辻 啓 介 先生
	准教授 幸 田 三 広 先生
実施校	周防大島町立久賀小学校 全校児童(131人)
日 時	平成25年7月11日(木)13時45分~14時45分

1. 東日本大震災について

幸田准教授から、 平成24年1月に気 仙沼市や陸前高田市 等を訪問した際の写 真を示されながら、 説明がありました。



【写真提供:仙台市】

- ○死者・行方不明者数は、周防大島町の人口とほぼ同数です。
- ○がれきの量は、軽トラックを並べると日本列島22.5個分の長さにもなります。

2. 南海トラフの巨大地震への備え

周防大島町の被害は、

- ·最大震度 6 弱
- ·最大津波高4m
- ・最短到達時間108分後(津波高1m) と想定されています。

地震時3・3・3の法則

①3分 :まず、自分の身を守りましょう。

②30分:一次避難所への避難を徹底し、

自力での脱出が不可能な方がい

るかどうかを確認します。

③3時間:優先順位の高い人を救助し、要

援護者の安否を確認します。

④3日 : すべての被災者の安否確認を完

了して全住民を救出します。72

時間(3日)を過ぎると致死率が

高まります。

3. サバイバルで大切なこと

<自分で>

- ◇我が家のハザードマップを作ろう!
- ◇地域の人とあいさつをしよう!



<家族で>

- ◇ハザードマップを確認しよう!
- ◇避難場所を3つ決めておこう!
- ◇災害時の連絡先を3つ決めておこう!

4. 防災グッズを紹介してもらいました

*毛布・防寒シート

- *ヘルメット
- * 懐中電灯
- *ロープ
 - *缶切り
- *非常食
 - *水 など





※ どのようなものが必要か、子どもたちは大変興味をもって説明を聞いていました。